3Dモデリングマシン デモンストレーション -

実験教育支援センター 機械系共通実験室

仕様

■ ローランド MDX-540SA

○ 加工可能材料 → 樹脂、軽金属

 \circ XYZストローク \rightarrow 500 × 400 × 155

スピンドル回転数 → 400~12000min⁻¹

購入理由

- 小径の穴加工が増加
 - 主軸回転数 → 数万回転必要
- NCフライス盤の混雑緩和

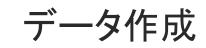
■ CADデータから対話式で加工可能

流れ

- ■前準備
 - 工具取り付け
 - 材料セット







- データ読み込み
- 面出し
- 確認

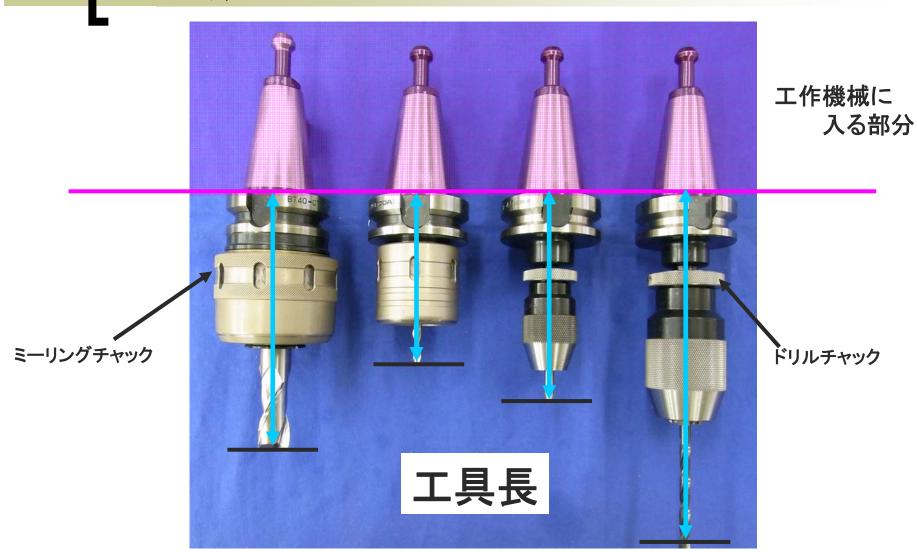


デモ

- 工具長計測
- 面出し切削
- ■切削



工具長計測



面出し



材料

切削

■ 回転軸ユニット



その他

対話形式で条件を変更

NCコードで動作

■ PC、ハンディパネルで操作

今後

小径ドリルでの穴あけ

■ 各材料における加工条件

■ 治具の製作